平成　22　年　　12月　補正予算要求事業調書

1　予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)	区分		
25	(仮称)南元宿・仲よし公園整備事業(都市公園等整備事業)	(新規)	拡大	継続

会計区分	款	項	目	所管
一般会計	8	4	4	都市局　都市計画部　都市公園課

事務事業の位置付け

しあわせ倍増プラン2009	番号	51－1	事業名	都市公園の整備
総合振興計画新実施計画	事業コード	1205	事業名	緑の核づくり公園整備事業
根拠法令・条例・規則等	都市公園法			

予算要求事業の概要

内容

市民の憩いや自然とのふれあい、スポーツ・レクリエーションや地域活動の場として、また、防災の観点からも重要な役割を果たす都市公園を「都市の緑の核」、「身近な緑の核」と位置づけ、計画的な公園整備を進めます。

目的・目標

<目的>
1　未整備地域の解消
　都市公園の適正な配置・整備に向け、歩いていける身近な公園が整備されている地域は81.7%の整備が行われており、残り18.3%の公園の不足する地域の整備を進めます。

<目標(平成25年度末)>
1　身近な公園整備率　88.2%

現状と課題

<現状(平成21年度末)>
1　身近な公園整備率　81.7%

<課題>
1　借地公園等の相続発生に伴う突発的な対応に苦慮していることから、今後、計画的に公有地化するため、その財源を含めた事業の取り組みが必要です。
2　公園不足地域における、公園として適正な用地の確保が必要です。

今後のスケジュール

・平成22年度　（仮称）南元宿公園・（仮称）仲よし公園の用地取得

・平成23年度　実施設計　・整備工事

2　補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	本用地は、公園整備の必要性の高い地区で、長年民間児童遊園地として利用されてきました。平成22年度に相続発生に伴い、公園用地として土地開発公社により用地を先行取得いたしました。 本用地の隣接では、放課後児童クラブの建設予定もあり、それとの連続性を考慮した公園の整備を早急に進めるためにも、用地を買い戻す必要があります。
	実施義務	根拠法令等
	他市の実施状況	
効果	対象者	
	効果	未整備地域の解消

3　当初予算と補正予算要求の内容

（単位：千円）

	区　分	金　額	備　考
平成22年度	当初予算	0	<積算内訳>
	財源内訳		
12月補正予算	補正予算要求	206,319	<積算内訳> 1　公有財産購入費　【新規】
	財源内訳 ① 国庫支出金 ② 市債 ③ 一般財源	 50,000 129,400 26,919	・国庫補助金　補助率　1／3 ・市債(一般公共事業債　充当率90%、一般事業債　充当率70%)
	財政局長査定	206,319	<査定内容> 1　公有財産購入費　【新規】
	財源内訳 ① 国庫支出金 ② 市債 ③ 一般財源	 50,000 129,400 26,919	・国庫補助金　補助率　1／3 ・市債(一般公共事業債　充当率90%、一般事業債　充当率70%)
	<査定理由> 隣接する放課後児童クラブの整備と足並みを揃える必要があり、今般、国庫補助金の確保もできたことから、土地開発公社からの買戻し費用を12月補正予算に計上することとしました。		
	市長査定	206,319	<査定内容> 1　公有財産購入費　【新規】
	財源内訳 ① 国庫支出金 ② 市債 ③ 一般財源	 50,000 129,400 26,919	・国庫補助金　補助率　1／3 ・市債(一般公共事業債　充当率90%、一般事業債　充当率70%)
	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。		